

ひとつまみの幸せ。



2026年3月期第3四半期  
決算補足説明資料

---

株式会社 なとり

- 決算ハイライト
- 食品製造販売事業  
製品群（ジャンル）別 売上高
- 株主還元（株主優待、配当予想）
- マーケティングコミュニケーションの取り組み
- 参考資料

# <連結> 2026年3月期第3四半期業績 サマリー

売上高	378.8億円	(対前期 △1.7億円)
営業利益	16.7億円	(対前期 △4.7億円)
当期純利益 ※	12.2億円	(対前期 △3.2億円)

(単位：百万円)	2025年3月期 第3四半期 実績	2026年3月期 第3四半期 実績	増減額	増減率
売上高	38,063	37,884	△178	△0.5%
食品製造販売事業	37,742	37,562	△179	△0.5%
不動産賃貸事業	321	322	+0	+0.3%
営業利益	2,158	1,678	△479	△22.2%
営業利益率	5.7%	4.4%	△1.3pt	
食品製造販売事業	1,930	1,450	△480	△24.9%
不動産賃貸事業	227	228	+1	+0.4%
経常利益	2,213	1,721	△492	△22.2%
当期純利益 ※	1,556	1,229	△327	△21.0%

※親会社株主に帰属する四半期純利益

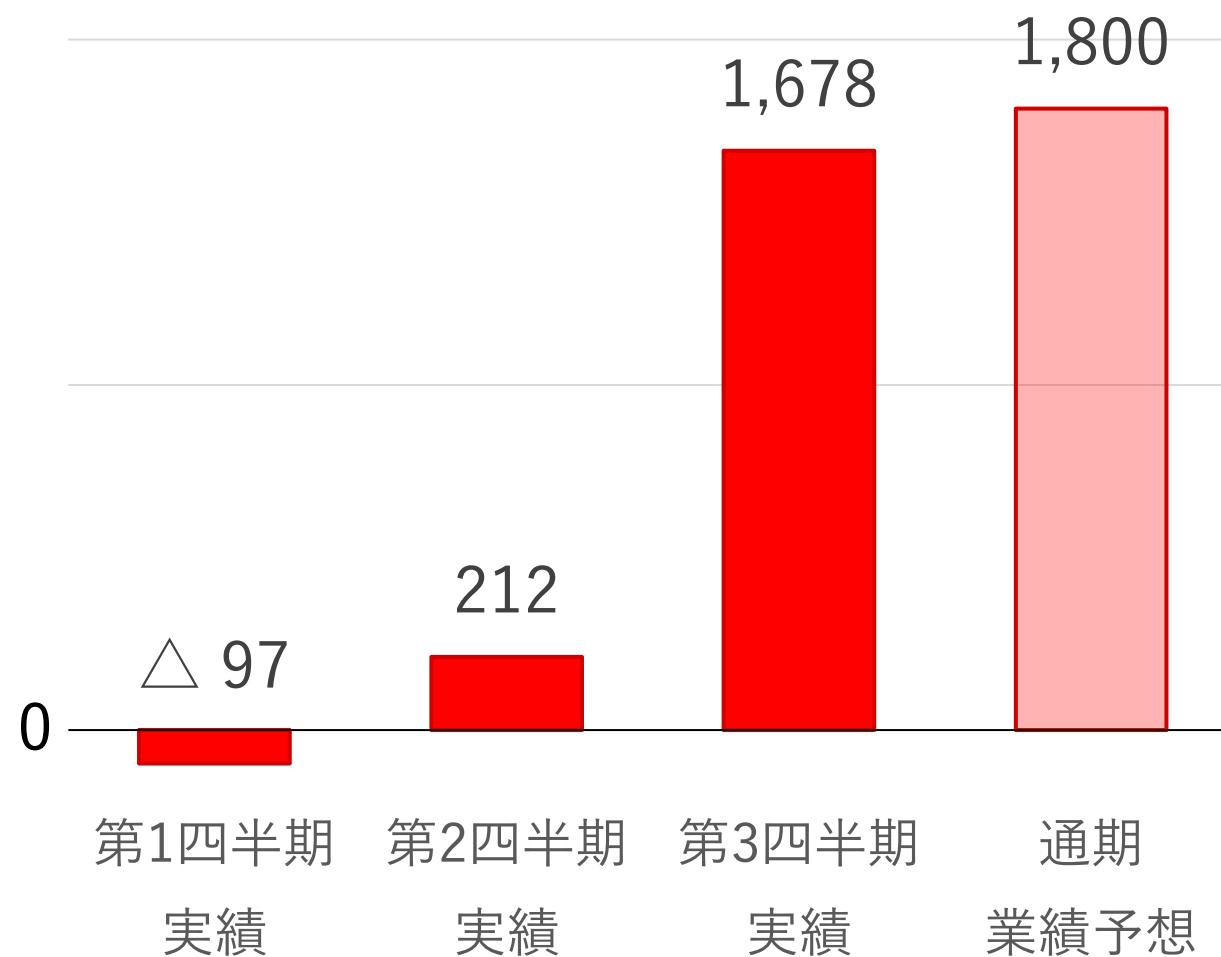
## <売上面>微減収

・お酒のおつまみ用途だけでなくおやつ需要にも適した新製品の導入と市場定着を図りながら、主力製品の販売促進策に加え、当社最大の繁忙期である年末商戦では全社一丸となつた生産・販売体制を構築して取り組んだことにより、前年同四半期並みの実績となりました。

## <利益面>減益

・コストコントロールの徹底とプロダクトミックスの改善に加え、一部製品の価格改定等の諸施策を講じたことにより第1四半期の赤字を第2四半期までに黒字に転換し、最繁忙期の年末を含む第3四半期においては利益を大幅に積み増すことができました。しかしながら、いか原料を中心とする原材料価格の高騰や為替円安の影響を全て取り戻すまでには至りませんでした。

(単位：百万円)



- 前述の一部製品の価格改定及び内容量変更に加え、2026年2～3月より実施する価格改定等による増益効果も期待されます。
- このため、当連結会計年度の通期業績予想につきましては、2025年5月9日に公表しました連結業績予想から変更はございません。
- 引き続き、原材料価格の動向、その他様々なコストの増加要因をしっかりと見定めながら、全社をあげたコストコントロールを徹底すると同時に、利益確保のための諸施策に取り組み、通期業績予想の達成に向け邁進してまいります。

(単位：百万円)	2025年3月期 第3四半期 実績	2026年3月期 第3四半期 実績	増減額	増減率
食品 製造 販売 事業	水産加工製品	15,776	15,264	△511 △3.2%
	畜肉加工製品	7,012	6,932	△79 △1.1%
	酪農加工製品	6,890	7,272	+382 +5.5%
	農産加工製品	1,530	1,722	+192 +12.6%
	素材菓子製品	1,961	2,043	+82 +4.2%
	チルド製品	1,535	1,508	△26 △1.7%
	その他製品	3,036	2,817	△218 △7.2%
	計	37,742	37,562	△179 △0.5%

# 食品製造販売事業 製品群（ジャンル）別 売上高

水産加工製品

15,264  
百万円

前期比 △3.2%

©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK 2025



期間限定パッケージ  
チーズ in かまぼこ



たんぱく質を含む製品に  
独自のマークを掲載しています

【いか製品】



お徳用  
味付焼きかまぼこ



いかフライ



いかフライ  
ピリ辛味



マイハッピーバリュー  
さきいか



味付け  
いか耳チップ

- 「映画クレヨンしんちゃん」とコラボして期間限定パッケージも発売した「チーズinかまぼこ」や、魚のすり身を薄く伸ばしふんわりと焼き上げた「お徳用味付焼きかまぼこ」、いかの姿フライなどが売上を伸ばしましたが、2025年6月より段階的に価格改定及び内容量変更を進めた「いか製品」等の販売数量が一時的に落ち込んだ影響等により、減収となりました。

畜肉加工製品

6,932 前期比 △1.1%  
百万円



お徳用カルパス



一度は食べていただきたい  
おいしいサラミ



一度は食べていただきたい  
粗挽きサラミ

【ジャーキー製品】



期間限定品 THEおつまみBEEF  
厚切ビーフジャーキー<sup>®</sup>  
黄金の味 中辛風味

- ドライソーセージ製品ではボリュームたっぷりの「お徳用カルパス」や「一度は食べていただきたい」シリーズの小袋タイプが売上を伸ばし、ジャーキー製品ではエバラ食品工業とコラボした期間限定の新製品「THEおつまみBEEF 厚切ビーフジャーキー 黄金の味 中辛風味」などが伸長しましたが、減収となりました

酪農加工製品

7,272  
百万円

前期比 +5.5%



チータラ® お徳用



チータラ®  
カマンベール入り  
お徳用



期間限定品 チータラ®  
こんがり焼きとうもろこし風味



チータラ® ミニ



一度は食べていただきたい  
燻製チーズ

- ボリュームたっぷりの「チータラ® お徳用」シリーズや、SNSのお客様投票で作った期間限定品「チータラ® こんがり焼きとうもろこし風味」、おやつにちょうどいいポーションタイプの新製品「チータラ® ミニ」などのチーズ鱈® 製品や、小袋タイプの「一度は食べていただきたい 燻製チーズ」が売上を伸ばし、大幅な増収となりました。

農産加工製品

1,722  
百万円

前期比 +12.6%



JOLLY PACK  
柿ピー



JOLLY PACK  
バタピー



JOLLY PACK  
つぶ餅ピーナッツ

素材菓子製品

2,043  
百万円

前期比 +4.2%



甘ずっぱいカリカリ梅  
種ぬき



梅ぼしシート



ねりうめ  
はちみつ味

- 食べきりサイズのナッツ製品「JOLLY PACK」シリーズなどの売上が伸長し、増収となりました。

- 「甘ずっぱいカリカリ梅 種ぬき」や、梅のすっぱさとほどよい甘みが楽しめる「梅ぼしシート」、「ねりうめ はちみつ味」などが売上を伸ばし、増収となりました。

チルド製品

<要冷蔵>

1,508  
百万円

前期比 △1.7%



なめらかチータラ®シリーズ

- チルドならではのなめらかな口どけが特長の「なめらかチータラ®」シリーズなどのチルドチータラ®製品が伸長しましたが、フードパック製品の売上が減少し、減収となりました。

【フードパック製品】



あさりの酒蒸し

その他製品

2,817  
百万円

前期比 △7.2%

【アソート製品】



おつまみセレクション

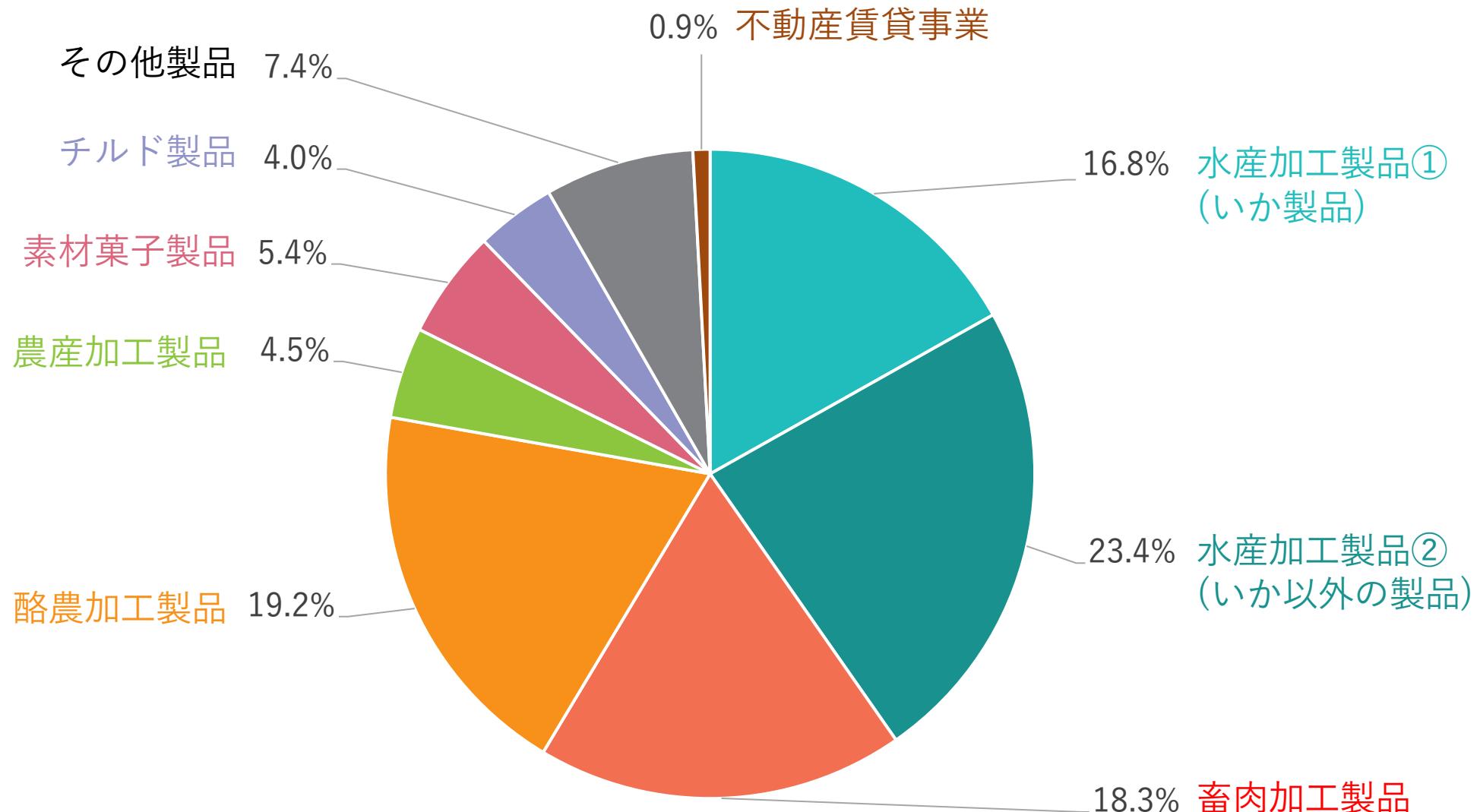
【レトルト製品】



国産  
うずらの味付けたまご

- アソート製品などの売上が減少し減収となりました。

(ご参考) 連結売上高構成比率



# 株主還元 (株主優待制度・配当予想)

# 株主優待制度

## ■ 優待内容

所有株式数	優待品	備考
100株以上 500株未満	2,500円相当（市価）の 当社製品詰め合わせセット	
500株以上 1,000株未満	3,000円相当（市価）の 当社製品詰め合わせセット	2025年 新設
1,000株以上 3,000株未満	3,500円相当（市価）の 当社製品詰め合わせセット	
3,000株以上	4,500円相当（市価）の 当社製品詰め合わせセット	

## ■ 対象

当社株式を100株以上保有し、3月31日現在の株主名簿に記載された株主様。

## ■ お届け時期

6月下旬より発送を開始、7月上旬頃までにお届けします。

【2025年度実績】  
100株以上500株未満



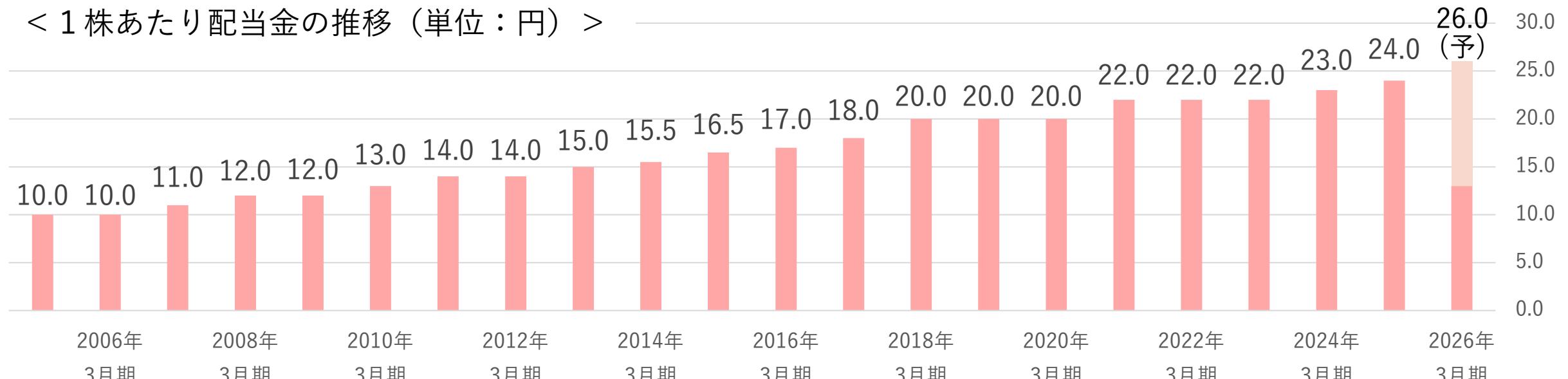
※画像は2025年度にお届けした2,500円相当の株主優待品です。  
※優待品の内容は毎年変更いたします。

## &lt;2026年3月期 配当予想&gt;

- 第2四半期末12円、期末12円に、創業88周年記念配当（第2四半期末1円、期末1円）を加え、年間配当26円（前期比2円増配）を予定。

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末配当	期末配当（予定）	合計
2026年3月期（予想）	13.0円	13.0円	26.0円
普通配当	12.0円	12.0円	24.0円
創業88周年記念配当	1.0円	1.0円	2.0円

## &lt;1株あたり配当金の推移（単位：円）&gt;



地元・北区の小学校で出前授業を行いました

- 2025/11/6に地元・東京都北区の王子第一小学校で出前授業を行いました。
- 当日は約100名のこどもたちに「噛むことの大切さ」についてお話をしました。さきいかの試食を通して、“よく噛むこと”を体験してもらい、噛む回数を意識しながら味わってもらいました。



当日の様子

サンプリングを行いました

■日テレ・東京ヴェルディ ベレーザ イベントにて商品を無料配布

- 2025年11月2日に開催されたWEリーグ（女子プロサッカーリーグ）日テレ・東京ヴェルディベレーザの試合会場にて、当社製品「JUST PACK するめステイック」1,000袋を会場で無料配布しました。



ベレーザ  
ホームページより

なとりは日テレ・東京ヴェルディベレーザと  
コーポレートパートナー契約を締結しています

■ウォーキング大会にて商品を無料配布

- 2025年11月3日に開催された第11回いたばしウォーキング大会会場で、当社製品「JUST PACK チータラ®」1,000袋を会場で無料配布しました。

## 両国国技館にて「チータラ」を無料配布

なとりは日本相撲協会の「オフィシャルトップパートナー」および「呼出しパートナー」です

- 2026/1/22に大相撲一月場所を開催していた両国国技館にて、ご来場のお客様7,000名に「JUST PACK チータラ®」のサンプリングを実施しました。
- 大相撲と当社の繋がりについて知ってもらい、さらに多くの方に当社商品を味わっていただいて楽しんでもらうことを目的に、両国国技館にて社員がご来場のお客様に直接お配りしました。



JUST PACK チータラ®



配布したリーフレット



サンプリングの様子

2月23日は チーズ鱈®の日！！

「チーズ鱈」の生産が開始された2月23日をチーズ鱈®の日に制定しました

■プレゼントキャンペーン実施中！

- オリジナルグッズ+なとりのおつまみ3品が223名様に当たる「チーズ鱈®の日プレゼントキャンペーン」を実施中です。



詳細はこちらから



■第2回 チーズ鱈®の日 イベント開催！

- 昨年もご好評いただいた地元・東京都北区の王子駅前サンスクエアでのチーズ鱈®の日イベントを2026年2月23日も実施します。
- 「一度は食べていただきたい贅沢なチーズ鱈® 小袋」2,000袋をプレゼントする他、「2.23秒チャレンジ」やフォトブース等、昨年より楽しんでいただける企画を用意しています。



一度は食べていただきたい  
贅沢なチーズ鱈® 小袋



イベント会場イメージ

## 「18本入り ペンシルカルパス®」 × 「最強王図鑑」

### 期間限定コラボパッケージを発売しました



パッケージデザイン全3種類



個包装デザイン

©Gakken/Sai-Kyo-Oh/TX

- このたび、子どもを中心に圧倒的な人気を誇るアニメ「最強王図鑑」とのコラボレーションを、初めて実施いたします。「最強王図鑑」は、迫力あるバトル設定による高いエンターテインメント性と、学びにつながる教育的要素を兼ね備え、親子で一緒に楽しめるコンテンツとして幅広い支持を集めています。

- 今回のコラボレーションを通じて、親子でのおやつ時間やコミュニケーションを豊かにすることを目指しています。外装デザインは全3種類、個包装のデザインは全28種類を展開しています。

※1袋にすべてのデザインが入っているわけではありません。

- 個包装のデザインを開けると、キャラクターの必殺技名などが出てくる仕掛け付きです。みんなで食べて対戦もできるワクワク感のあるパッケージです。

(発売期間：2026年2月～4月)

“もっと”おいしく、楽しく、ワクワクしていただくために、  
「一度は食べていただきたい」シリーズで季節限定パッケージを発売します

- 2006年に発売を開始した「一度は食べていただきたい」シリーズは、原料と製法にこだわった当社最高品質のシリーズです。
- 日常の中に季節感を取り入れ、ちょっとした贅沢を感じていただけるように、満開の桜を表現した限定デザインを発売します。

(発売期間：2026年2月～3月)



# 【参考資料】

# 貸借対照表（連結）

(単位：百万円)	2025年3月期 期末	2026年3月期 第3四半期末	増減額
資産合計	41,572	46,458	+4,885
流動資産	20,975	25,279	+4,304
固定資産	20,597	21,178	+581
負債合計	15,359	18,878	+3,518
流動負債	11,852	15,229	+3,376
固定負債	3,506	3,648	+141
純資産	26,212	27,580	+1,367
負債・純資産合計	41,572	46,458	+4,885
現金及び預金	4,509	4,475	△34
自己資本比率	63.1%	59.4%	△3.7pt

## <貸借対照表 主な増減要因>

### 「資産の部」

- 受取手形及び売掛金 +3,495
- 原材料及び貯蔵品 +1,443  
(春季の繁忙期に向けて原材料等を積み増したため)

### 「負債の部」

- 借入金 △286
- 買掛金 +2,536  
(在庫を積み増したため)

### 「純資産の部」

- 利益剰余金 +914  
(親会社株主に帰属する四半期純利益の計上)

自己資本比率は総資産が上記の通り増加したため、前連結会計年度末比3.7ポイント減少の59.4%となっております。

# 損益計算書（連結）

(単位：百万円)	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	38,063	37,884	△178	△0.5%
売上総利益	8,437	8,077	△360	△4.3%
売上総利益率	22.2%	21.3%	△0.9pt	
販売費及び一般管理費	6,279	6,398	+118	+1.9%
営業利益	2,158	1,678	△479	△22.2%
営業利益率	5.7%	4.4%	△1.3pt	
営業外収益	98	100	+1	+1.8%
営業外費用	43	57	+14	+33.6%
経常利益	2,213	1,721	△492	△22.2%
経常利益率	5.8%	4.5%	△1.3pt	
特別利益	—	81	+81	—
特別損失	0	10	+10	—
当期純利益 ※	1,556	1,229	△327	△21.0%

※親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位：百万円)	2026年3月期 通期 業績予想	2026年3月期 第3四半期 実績	進捗率
売上高	50,000	37,884	75.8%
営業利益	1,800	1,678	93.3%
経常利益	1,830	1,721	94.0%
当期純利益 ※	1,270	1,229	96.8%

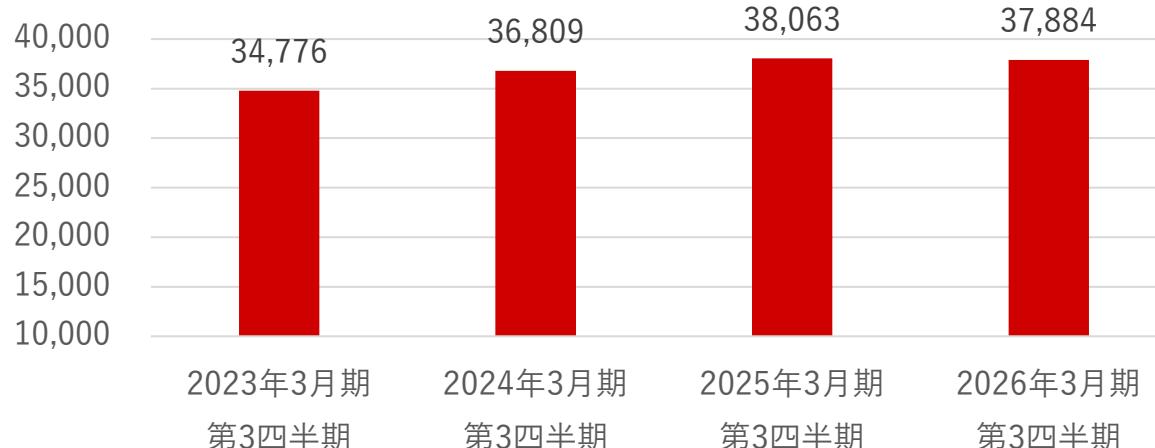
※親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純利益

（ご参考）業績予想の対前期増減

(単位：百万円)	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期 業績予想	増減額	増減率
売上高	48,892	50,000	+1,107	+2.3%
営業利益	1,968	1,800	△168	△8.6%
経常利益	2,025	1,830	△195	△9.6%
当期純利益 ※	1,352	1,270	△82	△6.1%

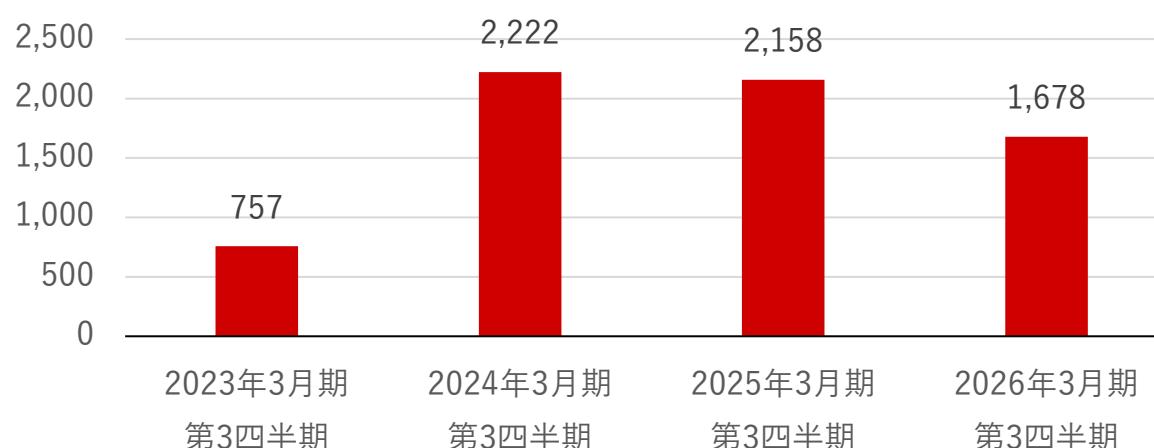
(単位：百万円)

## 売上高



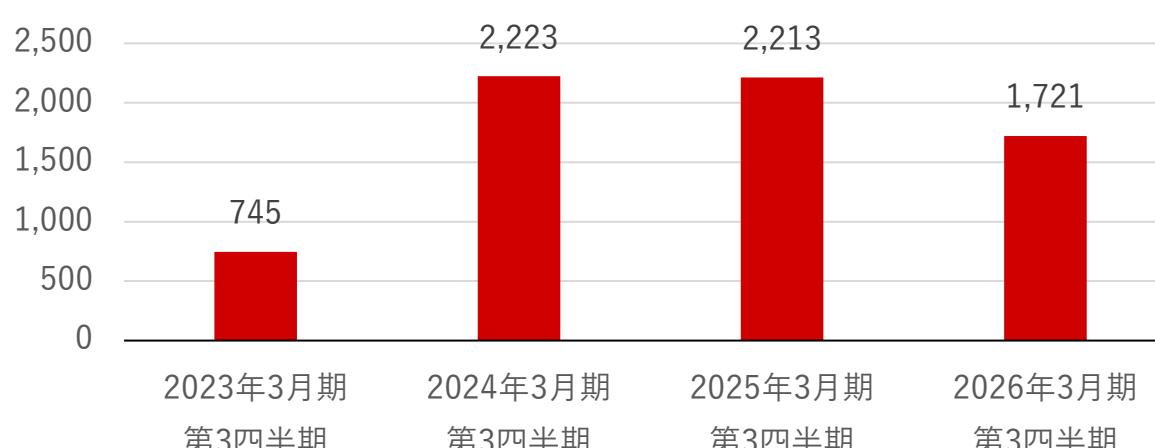
(単位：百万円)

## 営業利益



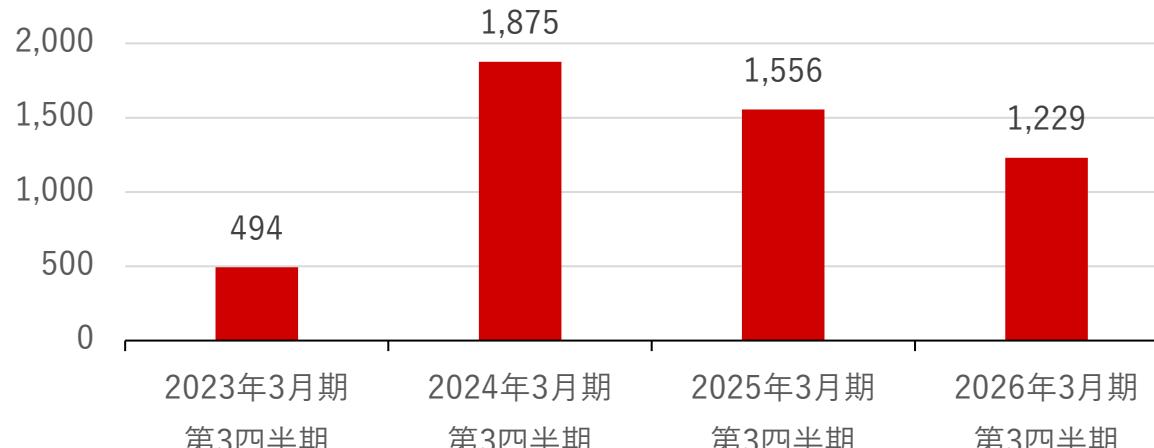
(単位：百万円)

## 経常利益



(単位：百万円)

## 当期純利益 ※



※親会社株主に帰属する四半期純利益

本資料に記載されている将来の見通しに関する事項は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記見通しとは異なる場合がございます。

本資料は当社の企業情報の提供を目的とするものであり、当社の株式の購入、売却等、投資を勧誘するものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身の判断において行われるようお願い致します。